

もしもの事態にも事業継続を実現!!

災害に備えるネットワークインフラ確保

東日本大震災の余震、影響により電力不足や災害発生!!

政府は4月28日に発表した夏の電力不足対策で、最大使用電力の削減目標を前年比15%減とすることを打ち出しました。更に大企業には強制力のある「電力使用制限令」も発動されるため、これらの対策が急務です。

ご存じですか?最近ではノートPCによりコンピュータは停電や災害時にも継続利用できる可能性があります。ネットワークは電源が供給されないと停止します。それによりサーバの利用やインターネットの利用ができなくなり、結果事業継続が困難になります。こんな時に役立つ「非常回線」を準備しませんか?

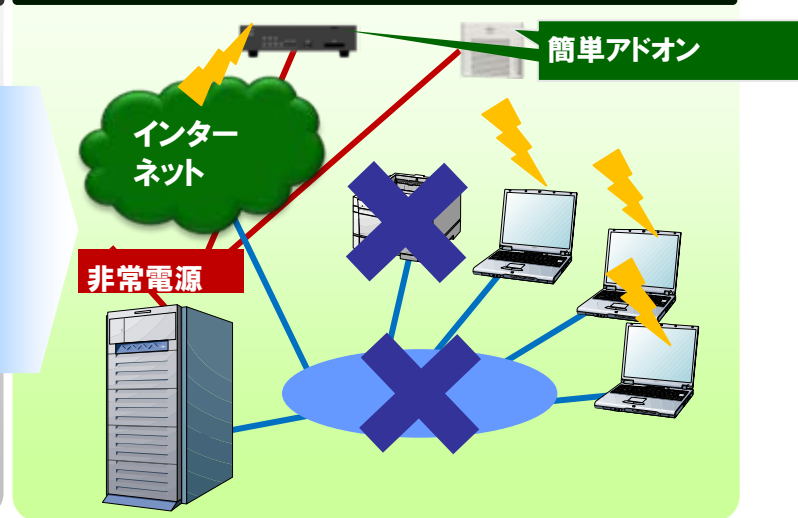
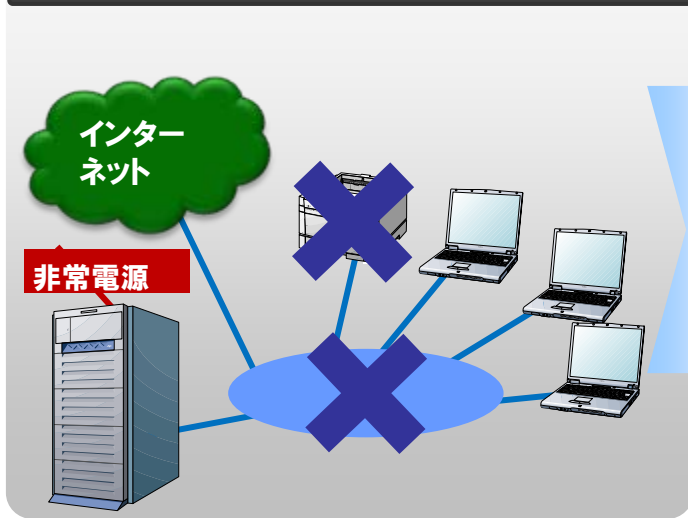
※1 弊社 5年前の機種を元に試算

Before

After

現状

非常回線利用時



サーバは稼働していてもPCは単体利用しかできません。停電時もサーバやインターネット、社内ネットを利用できます。

✓ 現状のネットワークと別に無線によるネットワークを導入することで停電の影響を受けず事業継続が可能です。

✓ 全て無線で構築され非常電源にて動作可能なため、建屋倒壊した場合にも場所を移して事業継続可能です。

✓ 3Gを利用した構成のため、必要に応じてネットワーク展開することも可能です。また、フル無線化により消費電力削減も同時に実現できます。

■ 災害に備えるネットワークインフラ確保の機器例と価格

Si-R G200 標準価格118,000円(税別)より



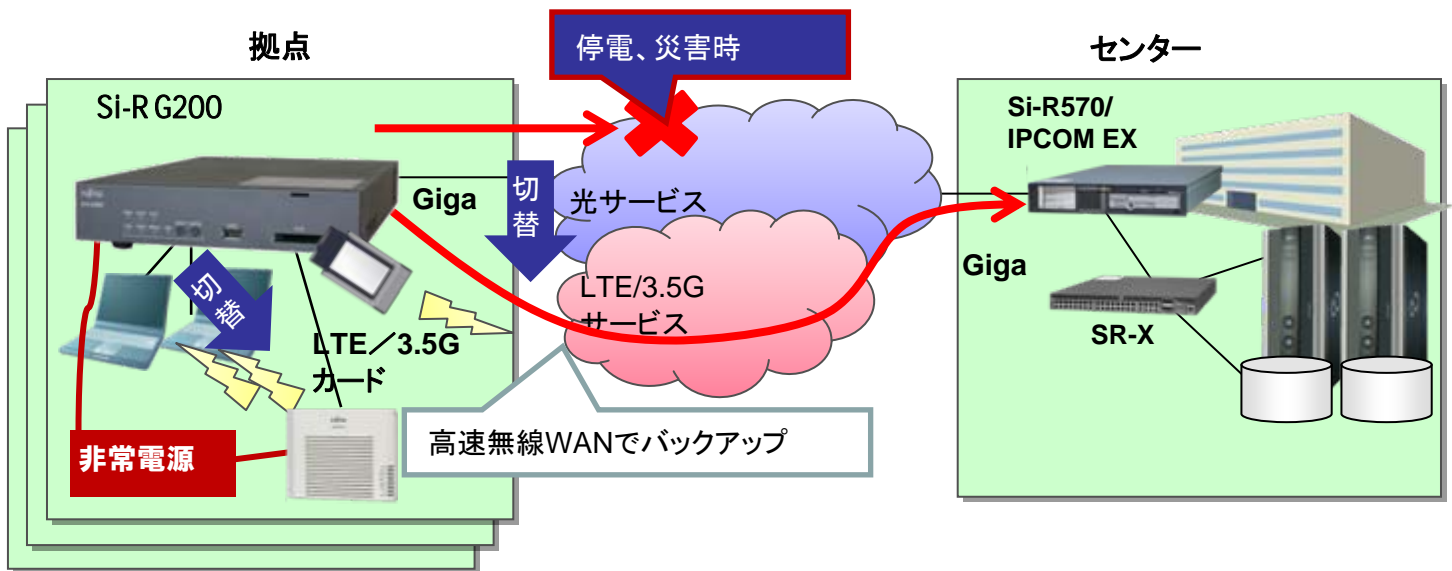
- 有線WANと無線WANの二重化に対応、停電や災害発生時にもネットワークを維持し、事業継続を実現します。
- 無線WANについては、LTE/3.5Gに対応、輻輳の少ない、且つ利用できる回線にモジュールを付け替えることも可能です。

SR-M20AP1 標準価格77,000円(税別)より



- 12Wの低消費電力で停電時にも非常電源を圧迫しません。
- PoE給電にも対応、給電スイッチと組み合わせることでフロアの各所に設置されているSR-Mへ一括給電も可能です。

構成・動作イメージ



●記載の製品仕様および外観は改善のために予告なく変更する場合があります。

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)

富士通公開サイト <http://jp.fujitsu.com>

ネットワーク機器の詳細はこちら <http://jp.fujitsu.com/telecom/>